

# Pick up! ごみ②

ごみの削減は、一人ひとりの心掛けから。

ドライブの休憩に便利なのが道の駅。ですが、ごみ箱が溢れている光景を目にすることも多いのではないのでしょうか。本来ごみ箱は売店で購入し飲食した際に出たごみを捨てるためにありますが、捨てられるごみの約9割が持ち込みというのが現状です。特に多いのが行楽で生じたものや家庭ごみ。道の駅発祥の地・道の駅豊栄も例外ではありません。9つのごみ箱に対し、平日は約3回、週末には5~6回、スタッフが一杯になったごみを処理します。「マナー向上を目指し、ごみ箱を以前の3分の1に減らしました。ごみが減ってきたのは利用者に浸透してきたから」

と案内の原雅彦さん。とはいえ、まだまだ持ち込みごみは後を断たず、頭を抱える状況に変わりはありません。そこで『持ち込み禁止』の貼紙を設置することに乗り出しました。「でもあまり厳しくすると今度は道路にごみを捨てる人が増える」という懸念もあり、現状では各人のマナーに頼るほかありません。



休日明けの月曜日の朝は、ごみ箱に入り切らないほどごみが溢れかえることも。生ごみやペットボトルのほか、傘やタイヤなど多岐に渡ります。

## 気軽に始めよう、ボランティア！

ボランティア活動は決して難しいものではありません。気軽に始められて、自分の手で地域をより良くしていくという充実感も得られるとご感想が寄せられています。普段の暮らしで毎日使う道。みんなで力を合わせてきれいにしていく楽しさを味わってみませんか？



### ■ボランティアってこんなこと

#### 国道の清掃

歩道に捨てられているゴミの回収をはじめとして、道を気持ちよく使うために清掃活動を行います。

#### 花壇・樹木の手入れ

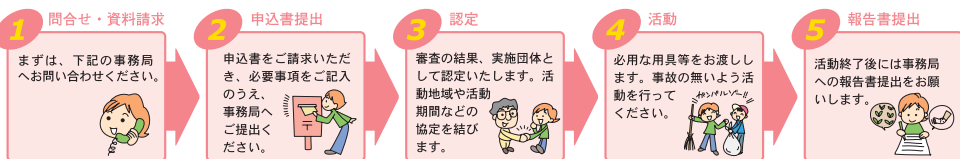
緑ある地域づくりに貢献。花壇に花を植えたり、水をあげたりなどの管理や樹木の剪定を行います。

ほか冬期の歩道除雪など

### ■にいこくのサポート

- 清掃用具の支給
  - 傷害保険の加入
  - ベストなどの支給
  - サインボードの設置
  - 園芸用品・花苗等の支給
  - その他、冬期の除雪機械の貸し出しなど
- ごみ処理など市町村にもご協力をいただいています。

### ■参加のお申し込みは簡単です



●お問い合わせ・お申し込みは **ボランティア・サポート・プログラム事務局**  
国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 管理第一課  
〒950-0912 新潟市中央区南笹口2丁目1番65号 TEL025-246-7764

- 新潟維持出張所 〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目12番2号 TEL025-244-3483
- 黒埼維持出張所 〒950-1102 新潟市西区善久1072 TEL025-377-2370
- 新発田維持出張所 〒957-0011 新発田市大字島湯665 TEL0254-26-0337
- 水原維持出張所 〒959-2003 阿賀野市安野町10の5 TEL0250-62-3100
- 村上維持出張所 〒958-0834 村上市新町13番1号 TEL0254-53-2942



道路がもっと好きになる。

平成20年1月1日発行 vol.19 新年号

# ボランティア・サポート・かわら版

新潟国道事務所みちナビ新潟 <http://www.2159.go.jp> ボランティアサポートプログラムin北陸 <http://www.hrr.mlit.go.jp/road/vsp/index.html>



## あけましておめでとうございます

ボランティア・サポートの皆さん、新年あけましておめでとうございます。皆さんの「道路をきれいにしたい」、「地域をきれいにしたい」という想いと、絶え間ないご活動には、深く感謝いたしております。本年も引き続きよろしくお願いたします。

当事務所におきましては、ボランティア・サポートの団体数も今号でご紹介します6団体を含めまして、45団体となりました。ボランティアの輪の広がりを大変嬉しく思っています。

さて、冬もこれからが本番、厳しい寒さが続きますが風邪など引いていませんか。冬に活動される方も多いと思います。冬の活動は雪や凍結で足元が滑りやすくなるなど危険なこともありますので、十分お気をつけ下さい。

本年も健康に気をつけて、安全で楽しい活動ができるよう願いたします。

## 新しいサインボードでみなさんの活動をサポート

熱心な活動を支援するためボランティア・サポートになられた団体には、サインボードを設置しています。このたびボランティア活動の連帯感をより深めるために当事務所の統一デザインを決めました。

中央右はボランティア・サポート・プログラムのロゴマークで、全国から応募された500点近くの作品から、実施団体と市町村の投票により決定されたものです。英字のそれぞれの頭文字「V」「S」「P」を組み合わせて、ボランティアの人々の連携と協力によってきれいな道づくりと、それを通して交流する姿や沿道に植えられた花々の彩りをイメージしています。これを中心に、その左手に軽やかに上昇するカラフルな車輪を表す円や花のシルエットはボランティアの輪の広がりを呼びかけています。そこに実施団体である皆さまの団体名、御協力をいただく市町村と当事務所名を配置しています。



国道49号三川商工会さんのサインボード





# ボランティアから広がる地域のふれあい

## ボランティア・サポート・プログラム（VSP）と地域との連携―

塩野町老人クラブ福寿会（朝日村）



活動の様子（塩野町）

今回の特集はVSP単体の活動ではなく、地域と連携した広がりのある活動の取り組み事例を紹介します。活動例として取り上げるのは、毎年6月にボランティア活動で、地域の子もたちと一緒にゴミ拾いを行っている朝日村の「塩野町老人クラブ福寿会（代表小池孝作さん）」です。塩野町老人クラブ福寿会は、平成17年にVSP活動に参加。会員数は124名、国道7号の植栽帯で草取りや花の手入れなどを行っています。

塩野町老人クラブ福寿会のある塩野町エリアには、朝日村立塩野町小学校があり、131人の児童が在籍しています。同小学校では、平成4年から環境教育

をきっかけに、ゴミの減量や省エネなどをテーマとして課外授業の一環でクリーン活動を開始しました。当時は登校時に通学路の清掃も兼ねてゴミを集めるといった取り組みを行っていました。

今では、福寿会のメンバーと小学生とが連携して、自分たちが暮らす地域をキレイにしていこうと活動しています。葡萄、大須戸、大行、塩野町、荒沢、本小須戸、原小須戸、松岡、早稲田の9つの地域ごとに別れて、約2時間の作業を行っています。

作業を通して分かったことは、空き缶やペットボトルのゴミが多いこと。農作業車などの不法投棄などもたまにあるそうです。しかし、毎年実施しているこの活動のおかげか、ゴミは年々減っているそうです。ゴミを拾いキレイな地域にすることで、人はゴミを捨てづらくなるのではないのでしょうか？

「最初はどこの子どもか分からなくても、一緒に作業することで打ち解け合い、『あそこの家の子もだな』という具合に親近感も湧いて楽しいですよ」と、塩野町老人クラブ福寿会代表の小池さん。最近の子もたちは昔に比べると、あまり外で遊ぶ機会が少なくなりつつあります。この活動を通し、地域の子もたちの顔と名前を覚え、顔見知りになるなど、子どもたちは登下校の際や日常生活でも身近に世代を超えた交流を楽しむことができているようです。

「地域の人たちに自分たちの顔を覚えてもらうことは、万が一のときに助けを求めたりできるので、子どもたちにとっても安心感があることだと思います」と、塩野町小学校の和田教頭先生。不審者をはじめ、地域柄、



塩野町老人クラブ福寿会代表 小池さん



塩野町小学校教頭 和田先生

熊や猿の危険も多いことから、老人クラブと小学校の取り組みは、地域美化活動だけでなく、地域の安全に一役かっていると言えます。地域の人々に見守られていることで子どもたちも安心して外で遊べる環境作り。ボランティア活動を通して地域をキレイにするのに加え、人と人との絆も一層深まるというこの事例は、古き良き時代の長屋文化を彷彿とさせる、微笑ましい姿を物語っているのではないのでしょうか？



活動の様子（原小須戸）



活動の様子（早稲田）

### 新規参加団体のご紹介 ―VSPに新たな仲間が増えました―

#### ●緑町2丁目緑化チーム

（国道7号／新発田市緑町）

今では4企業でチームを組み歩道清掃や植栽の管理をしています。顔を合わせれば自然と挨拶が交わされる、そんな雰囲気生まれてきました。この活動を機にチームの企業同士いろいろな面で協体制が取れればと思います。

#### ●(株)千倍局

（国道8号／三条市上須頃）

実際の活動は今年からになります。道路脇に雑草が生え、ゴミが捨てられている現状で、少しでも道路の美化につながるよう活動をしたと思っています。清掃をし、花を植え、交差点で信号を待つドライバーの安らぎとなり、さらに空き缶などのポイ捨て防止につながることを期待しています。

#### ●Honda Cars 新発田

（国道7号／新発田市小舟渡）

自動車に携わる仕事をしている事もあり、道路と密接な関係を持つ必要があると考え、歩道の清掃を中心に活動しています。春には花壇の植栽を予定しており、季節の花を育て管理することで、地域や道路を利用する方々の目を楽しませることができたらと思っています。

#### ●新町朝市

（国道7号／村上市本町）

今年は10月に入ってから植栽したので、あまり手入れ等の活動は必要ありませんでした。朝市に来てくださる方々から大変喜んでいただいています。春から色とりどりの花を植え、皆様に心掛けていただけるよう、頑張っていきたいと思っています。

#### ●(株)イエスト

（国道116号／新潟市西蒲区津雲田）

日々お世話になっている我が心の116号を綺麗にしたいという思いから清掃や植栽活動を始めました。この活動を通じて我々の心も清らかになるように。花壇では季節ごとの花でお客様にも喜んでいただいています。

#### ●自然を愛する会

（国道7号／村上市山辺里）

国道7号沿いのほんの一部ですが、花を植え、ゴミを拾い、自然を大切にすることを一緒に育んでいきたい、新たにメンバーに加えていただきました。子ども達の通学路でもあり、地域の意識向上も含め頑張ります。

緑町2丁目緑化チームは、アーデギャレ・ベルナルさんが昨春からVSP団体として活動していたところ、隣接の企業もその趣旨に賛同され、一体として活動していただくことになりました。このようなボランティアの広がりもうれしいです。

平成19年12月現在で45団体になりました。現在手続き中の団体も順次ご紹介していきます。